

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		「台東つばさ福祉会」運営助成				所管	福祉部 障害福祉課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成	6	年度	[終了予定]	-	年度
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	社会福祉法人に対する助成の手続きに関する条例及び同施行規則					
	事業対象	直接の対象:社会福祉法人台東つばさ福祉会 最終的な対象:利用者							
	事業目的	本区における身体障害者及び知的障害者福祉サービスに関して、中核的な役割を担っている社会福祉法人台東つばさ福祉会に対して、本部(事務局)の運営費の助成及び指導を行い、同法人の経営の安定化を図り、本区の障害者福祉の向上を図ることを目的とする。							
	事業内容	社会福祉法人台東つばさ福祉会の本部(事務局)の運営に要する経費を助成する。 【平成26年度助成実績額:9,381千円】							
	委託の有無	なし	委託内容						
	補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	助成件数	件	1	1	1	1		
	成果指標	運営施設数	施設	13	12	13	13		
	決算額	(単位:千円)			8,700	9,853	9,381		
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			2,499	2,556	2,125		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			8,701	9,854	9,381		
		総経費			11,200	12,410	11,506		
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			11,200	12,410	11,506				
前回評価から改善した事項	台東つばさ福祉会が第4期中期経営計画を作成し、第3期計画の実績等を踏まえ、業務の改善・効率化に努めている。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	本法人は、本区における身体障害者及び知的障害者の福祉サービスに関して中核的な役割を担っており、本法人の安定した運営のために支援の必要がある。						
	効率性	3	経費は人件費等義務的経費が主であり、大幅な経費削減は困難である。						
	手段の適切性	4	本法人が運営する事業は必要不可欠であり、区が助成することにより、本法人の安定的な運営に結びついているため、適切である。						
目的達成度	4	本法人は、25年度には相談支援事業を開始し、26年度からは、区の委託事業であった放課後対策事業を自主事業として実施するなど、本区における障害者への福祉サービスに関する事業について取り組んでいる。							
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
台東つばさ福祉会は、平成6年度に障害者2団体(※)を母体として、本区における障害者施設の一体的経営を行うことを目的に創設された。区と法人との役割の中で、今後もつばさ福祉会の運営に関与することや、現状の事業規模を維持することが必要のため。※台東区手をつなぐ親の会(知的障害者団体)、台東区身障児者を守る父母の会(身体障害者団体)						維持			